



新見市立新見南中学校グランドデザイン

教育目標「希望ある未来を切り拓く生徒の育成」

自己実現（夢・目標の達成）

「確かな学力」と「人間力」の育成

目指す子学校像 目指す生徒像
「学校力」「教師力」を高める
地域に開かれ地域に根ざした信頼
される学校

地域社会の資源の活用 （人的・物的）

○落ち着いた学習環境の確保(落ち着いたクラス)

○安心して生活できる学校づくり(指示が通るクラス)

○学力の定着・向上(授業と家庭学習へのリンク)

○心豊かで自律できる生徒の育成(思いやりのある絆づくり)

○効果的な生徒支援(気軽に相談できる雰囲気づくり)

○心身を鍛え、健康でたくましい生徒の育成(部活動への積極的な参加)

○地域と連携した教育活動の展開(学校運営協議会の充実)

○危機管理と防災教育の実施(安全な学校づくり)

○働き方改革(生徒と向き合う時間の確保)

主体的な学習者



資質・能力の育成



地域との連携

ふるさとキャリア教育

<小・中・高・大との連携>
<公民館交流>
地域で学校を支援する仕組みづくり

学校運営協議会

<学校運営協議会>
学校運営の基本方針の承認や様々な課題の共有を図ると共に、学校運営への必要な支援等について協議

事業所・家庭

地域に誇りをもつ子を育む風土づくり
<事業所見学><事業所体験>
体験学習や地域の方とのふれあい・交流を通していろいろな考え方に触れる。
「地域の子どもは地域で育てる」という機運の醸成を図る。

教育委員会 社会教育団体

小学校

学校経営アクションプラン重点目標

- 学習支援体制を強化し「分かる喜び」を実感し、主体的に学ぶ生徒の育成（知）
- 夢や希望を持ち心豊かでたくましく生きる生徒の育成（人間力）

「確かな学力」と「人間力」の育成（自己実現）夢・目標の達成

（PDCAの確立）

地域社会の資源の活用
（人的・物的・文化的）

地域との連携

安全・安心・健康管理

（生活安全・交通安全・災害安全・健康管理）

- ・落ち着いたクラス・指示が通るクラス
- ・栄養バランス・起床・睡眠時間の設定
- ・一日30分運動(部活動への積極的参加)
- ・防災教育・食育の充実

安全で安心な居場所・健康管理

学力向上

（教科横断的な視点で教育課程編成）

- ・言語活用能力
- ・情報活用能力（ICT）
- ・問題発見・解決能力
- ・コミュニケーション能力
- ・発言・発信力
- ・批判的思考力の育成に重点

学習の基盤となる資質・能力

何が身についたか
（学習評価）

- ・生徒の良い点や進歩の状況を積極的に評価
- ・単元のまとまりを見通しての評価
- ・各教科共通ポートフォリオ評価

生徒の発達をどのように支援するか
（配慮を必要とする生徒への指導）

- ・ガイダンスとカウンセリングの双方で支援(学級経営の充実)
- ・放課後補充学習(習熟度別学習)
- ・個別の支援計画、指導計画の作成と活用
- ・キャリア教育の充実

どのように学ぶか
（教育課程の実施）

- ・単元のまとまりを見通しながら学ぶ
- ・各教科の特質に応じた見方・考え方を軸とした授業改善【質の向上】
- ・主体的で対話的で深い学びの実現
- ・言語活動の充実とICTの活用

何を学ぶか
（教育課程の編成）

○教科横断的な視点に立った資質・能力の育成

- ・論語を中心とした言語活用能力
- ・各教科における情報活用能力（ICT）
- ・総合学習（PBL）を中心に据えた問題発見・解決能力
- ・協働学習を中心とした発言力・発信力
- ・「振り返り」における批判的思考力の育成

何ができるようになるか
（資質・能力の育成）

- ・学習の基盤となる資質・能力の育成
- ・激変する社会を生き抜くために様々な経験を通して主体的に判断・行動できる生徒を育成する（Society5.0に求められる力の育成）

実施するために何が必要か
（学校運営上の留意点）

- ・カリキュラム・マネジメントの実施
- ・家庭、地域、との連携
- ・小中連携
（9年間を見通した指導・支援）

豊かでたくましい心

- （ふるさとキャリア教育）
- ・豊かな体験活動を重視
（職場体験、ボランティア体験、福祉体験など）
- ・郷土を愛する心情を育てる

豊かでたくましい心



新見市立新見南中学校グランドデザイン

教育目標

希望ある未来を拓く生徒の育成